

令和 8 年度 学生募集要項

光産業創成研究科
光産業創成専攻
博士課程（後期）



目 次

1. 光産業創成大学院大学の特徴-----	1
2. アドミッション・ポリシー 入学者受け入れ方針	
3. 募集人員-----	2
4. 入学者選抜方法	
5. 出願資格-----	3
6. 出願期間	
7. 出願書類及び手続-----	4
8. 第1次選考（書類審査）合格者発表 -----	6
9. 第2次選考（面接審査）の日程等	
10. 合格者発表-----	7
11. 入学手続	
12. 早期修了について-----	8
13. 長期履修制度について	
14. 指導教員について	
15. ホームページ等入試情報開示	
16. 個人情報の取り扱い	

令和8年度学生募集要項

1. 光産業創成大学院大学の特徴

1) 建学の精神

光を用いて未知未踏の新しい産業を創成しうる人材の養成

2) 大学の目的（光産業創成大学院大学学則第1条より抜粋）

光産業創成大学院大学は、光と生命体、物質、情報等とのかかわりに関する学理と知見を基礎に置きつつ、光の発生、変換・制御、利用に関する最先端技術を駆使し、光の各種機能を連携・融合、さらにそれらの技術と経営の融合に関する研究開発を教授研究し、その深奥をきわめ、新産業を自ら実践しうる人材養成を行うことを目的とする。

2. アドミッション・ポリシー 入学者受入れの方針

本学は、光と生命体、物質、情報等とのかかわりに関する学理と知見を基礎に置きつつ、光の発生、変換・制御、利用に関する最先端技術を駆使し、光の各種機能を連携・融合、さらにそれらの技術と経営の融合に関する研究開発を教授研究し、その深奥をきわめ、新産業を自ら実践しうる人材養成を行うことを目的としています。この目的の実現のためディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を定め、以下のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に合致した入学者を受け入れます。

1) アドミッション・ポリシー

(1) 求める学生像

ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーを踏まえて、以下の項目に該当する学生の入学を求める。

1. 社会人等としての具体的な活動、実践を通して体得した明確な目標や課題を保有していること。
2. 課題を解決し、目標を達成するために光に関する未知未踏分野に挑戦し、先端光技術を駆使した新しい起業コンセプトあるいは事業構想を有していること。
3. 起業実践または新事業開発による産業創成に対して強い意欲を有すること。

(2) 入学者選抜の基本方針

本学の建学の精神に合致した人材を選抜するために、入学者選抜の方法は、第1次選考（書類審査）と第2次選考（面接審査）により実施する。

第1次選考では、出願書類を総合的に評価し、第1次選考の合否を判定する。

第2次選考では、第1次選考合格者を対象に面接審査を行う。面接時間は約30分。実務実績や志望理由の説明、自己アピールそれらに関する質疑応答等から、志望者の能力や資質を総合的に評価して最終の合否を判定し選抜する。

2) 選抜日程 令和8年4月入学

	出願締切	第1次選考 書類審査結果発表	第2次選考 面接審査	合格発表	入学手続期間
第1回	令和7年 8月21日(木)	令和7年 8月27日(水)	令和7年 9月3日(水)	令和7年 9月3日(水)	令和7年9月4日(木)～ 令和7年9月19日(金)
第2回	令和8年 1月22日(木)	令和8年 1月28日(水)	令和8年 2月4日(水)	令和8年 2月4日(水)	令和8年2月5日(木)～ 令和8年2月20日(金)
第3回	令和8年 2月19日(木)	令和8年 2月25日(水)	令和8年 3月4日(水)	令和8年 3月4日(水)	令和8年3月5日(木)～ 令和8年3月20日(金)

3. 募集人員

研究科	専攻	コース	募集人員
光産業創成研究科	光産業創成専攻	起業実践コース	10名
		新事業開発コース	

起業実践コースと新事業開発コースのいずれかを選択していただきます。

- ・ 起業実践コースは、起業による光産業創成をめざす人を対象とします。
- ・ 新事業開発コースは、新事業開発による光産業創成をめざす人を対象とします。

4. 入学者選抜方法

入学者選抜は第1次選考（書類審査）と第2次選考（面接審査）により実施します。

第1次選考は提出された出願書類から総合的に評価し、第1次選考の合否を判定します。

第2次選考は、第1次選考合格者を対象に面接審査により最終の合格者を決定します。面接審査は一人30分程度です。最初の15分は実務実績と志望理由を簡潔に説明し、自己アピールを行い、残りの15分で質疑に回答していただきます。

5. 出願資格

次の1)～7)何れかに該当する者

- 1) 修士の学位を有する者又は専門職学位に相当する学位を授与された者もしくは令和8年3月31日までに取得見込みの者
- 2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者もしくは令和8年3月31日までに取得見込みの者
- 3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者もしくは令和8年3月31日までに取得見込みの者
- 4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者もしくは令和8年3月31日までに取得見込みの者
- 5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者もしくは令和8年3月31日までに取得見込みの者
- 6) 文部科学大臣の指定した者（大学等を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者）
- 7) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者又は専門職学位に相当する者と同等以上の学力があると認めた者で、満24歳以上の者、および令和8年3月31日までに24歳に達する者

※出願資格6)、7)に該当する者は、本学所定の入学資格審査申請書を添えて出願してください。

※入学資格審査は、実務実績書をもって修士の学位を有する者又は専門職学位に相当するものと同等以上の学力があるかを審査します。

6. 出願期間

- | | | | | |
|-----|-----------|---|---------------|------------------------|
| 第1回 | 学生募集要項公開日 | ～ | 令和7年8月21日(木) | 16時00分(必着) |
| 第2回 | | | 令和7年8月22日(金)～ | 令和8年1月22日(木)16時00分(必着) |
| 第3回 | | | 令和8年1月23日(金)～ | 令和8年2月19日(木)16時00分(必着) |

7. 出願書類等及び手続

1) 出願方法

入学検定料の納入と出願書類の提出を、出願期間内に行ってください。出願書類を直接持参する場合の受付時間は9時00分～16時00分です。郵送の場合は出願期間内に到着することを確認した上で封筒に「入学願書在中」と朱書きし、以下の提出先へ書留など必ず記録が残る方法で送付してください。出願期間後に到着したものは受理できませんので注意してください。

提出先：〒431-1202 静岡県浜松市中央区呉松町 1955 番 1
光産業創成大学院大学 事務局 入試担当

2) 入学検定料、出願書類

入学検定料 30,000 円	入学検定料30,000円を出願期間内に以下の口座へお振込みください。 振込手数料は受験者をご負担ください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> りそな銀行浜松支店 普通口座 1178358 口座名義 学校法人光産業創成大学院大学 </div>			
【1】 出願票	本学所定様式に必要事項を漏れなく記入し、写真を貼付してください。			
【2】 履歴書	本学所定様式に必要事項を漏れなく記入してください。			
【3】 実務実績書	本学所定様式の記載に従い3枚以内で記入してください。			
【4】 志望理由書	本学所定様式の記載に従い5枚以内で記入してください。			
【5】 承認書	入学後も企業に所属しながら通学する場合は、本学所定様式にて提出してください。			
各種証明書等 ○は提出が必要 ×は不要	出願資格により提出書類が異なります。以下のとおり提出してください。			
		出願資格1)～5)	出願資格6)	出願資格7)
	修了証明書	○	×	×
	卒業証明書	×	○	○
	成績証明書	○	○	×
【6】 入学資格 審査申請書	×	○	○	
証明書は原本を提出してください。 【6】 入学資格審査申請書 は、本学所定様式に記入してください。				

3) 出願書類の記入等について

- (1) 希望する入学年月に対応した本学所定の word 様式を用いて作成してください。本学所定の word 様式は本学ホームページから入手してください。
<https://www.gpi.ac.jp/admissions/exam-guide/>
- (2) 手書きの場合は黒色のボールペンを使用し、字句の訂正は削除する箇所に二重線を引き訂正印を押印した上で、正しい字句を記入してください。
- (3) 出願書類に不備がある場合は受理できません。全ての提出書類に不備がないか十分確認の上、出願してください。

4) 実務実績書と志望理由書について

本学は、社会人等としての具体的な活動、実践を通して体得した明確な目標や課題を保有し、その目標や課題解決に向かって、光技術に対するシーズとニーズとの融合を通じて新しいビジョンを描き、光技術に関する新産業創成に熱意を持ってチャレンジする人材を求めています。

それらを総合的に判断するために、実務実績書と志望理由書を提出いただきます。具体的な記入内容は、本学所定様式の記載を確認してください。

5) 出願上の留意事項

- (1) 出願に関する問い合わせは電話もしくはメールで受け付けます。

照会先：光産業創成大学院大学 事務局 入試担当 電話 053-484-2501 メール info@gpi.ac.jp

- (2) 出願書類は返却いたしません。(本学の責任のもとで適切に廃棄いたします)
- (3) 出願票の「現住所」「電話番号」「メールアドレス」は、出願書類に関する照会、合格通知等の送付、その他緊急連絡時に必要となります。現住所は番地まで正確に記入してください。また、変更が生じた場合は速やかに事務局入試担当まで届け出てください。
- (4) 第1次選考の出願書類の受理は、メールによる受付通知をもって代えさせていただきます。出願期間最終日の翌日正午を過ぎても受付通知のメールが届かない場合は、事務局入試担当まで電話で照会してください。(電話番号：053-484-2501)
- (5) 提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学許可の後においても、入学を取り消すことがあります。
- (6) 身体に障害(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)のある入学志願者は、受験及び修学の際に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち事務局入試担当に相談してください。

8. 第1次選考（書類審査）合格発表

- 第1回 令和7年8月27日（水）
- 第2回 令和8年1月28日（水）
- 第3回 令和8年2月25日（水）

第1次選考（書類審査）の結果は合格発表日の午後に受験者本人へメール及び郵送で通知します。合格発表日の翌日正午を過ぎてもメール通知が届かない場合は、事務局入試担当に電話で照会してください。（電話番号：053-484-2501）。なお、合否の詳細に関する問い合わせは受け付けておりません。

9. 第2次選考（面接審査）の日程等

1) 日程

	第2次選考受験票発送日	第2次選考日
第1回	令和7年8月27日(水)	令和7年9月3日(水)
第2回	令和8年1月28日(水)	令和8年2月4日(水)
第3回	令和8年2月25日(水)	令和8年3月4日(水)

2) 試験時間

受験者1名毎に面接審査を行います。面接時間は30分間で、9時から17時の間に行います。詳細は第2次選考受験票を確認してください。なお、面接審査時間は状況により前後することがあります。

3) 試験会場

光産業創成大学院大学（静岡県浜松市中央区呉松町1955番1）

4) 審査内容・留意事項

プレゼンテーション：15分間

質疑応答：15分間

※プレゼンテーション用PCは原則受験者にご持参いただきます。

※詳細は第1次選考合格者に送付される案内を確認してください。

10. 合格者発表

- 第1回 令和7年9月3日(水)
- 第2回 令和8年2月4日(水)
- 第3回 令和8年3月4日(水)

第2次選考(面接審査)の結果は合格発表日の午後に受験者本人へメール及び郵送で通知します。合格発表日の翌日正午を過ぎてもメール通知が届かない場合は、事務局入試担当に電話で照会してください。(電話番号:053-484-2501)。なお、合否の詳細に関する問い合わせは受け付けておりません。

11. 入学手続

入学手続の概要は次の通りです。詳細は合格通知とともに別途通知します。

1) 入学手続期間

- 第1回 令和7年9月4日(木)～令和7年9月19日(金)16時00分(必着)
- 第2回 令和8年2月5日(木)～令和8年2月20日(金)16時00分(必着)
- 第3回 令和8年3月5日(木)～令和8年3月20日(金)16時00分(必着)

※入学手続に際し、所定の書類とともに健康診断証明書をご提出いただきます。

なお、過去1年以内に所属機関等の健康診断で所定の検査を受けている場合は、その写しで構いません。詳細は合格者へ送付される案内を確認してください。

2) 入学手続場所

光産業創成大学院大学 事務局(静岡県浜松市中央区呉松町1955番1)

3) 入学手続時に要する経費

入学料 750,000円

授業料 年額 1,500,000円(半期 750,000円)

※授業料は原則として年額を納入いただいておりますが、前学期・後学期分割での納入も承ります。

12. 早期修了について

本学の標準修業年限は3年ですが、修了の要件として「優れた研究業績を上げた者については2年以上在学すれば足りるものとする。（「早期修了」と称します。）」としております。この場合に納入いただく授業料は在学期間に応じた金額となります。

なお、早期修了は2年での学位取得が確約されているわけではありません。

詳細は事務局入試担当までお問い合わせください。

13. 長期履修制度について

職業（常勤に限る）を有している等の事情により、標準修業年限（3年）を超え4～6年間で計画的に計画的に教育課程を履修し修了する事ができる「長期履修制度」を設けています。長期履修制度で履修する場合も、在学期間中の授業料総額は3年分の授業料と同額です。

入学と同時に長期履修制度の適用を受ける場合は、出願書類の他に別途本学指定様式にて申請する必要がありますので、出願時に事務局入試担当までお問い合わせください。

14. 指導教員について

面接審査でのプレゼンテーション内容や、それにあてはまる産業分野から、入学後に所属する研究分野および指導教員を決定します。

15. ホームページ等入試情報開示

入試情報は本学ホームページの「大学院入試」にて公開します。

<https://www.gpi.ac.jp/admissions/exam-guide/>

16. 個人情報の取り扱い

出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

入学者選抜に用いた試験成績は今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。

入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。